

ひがしろくごう じゅぎょうちゅう きほん 東六郷スタイル 授業中の基本

じゅぎょうちゅう しせい ○授業中の姿勢

- ・話^{はなし}を聞^きくときは、いすを引^ひき、姿勢^{しせい}を良^よくする。
や^やっ^って^ては^はい^いけ^けな^ない^いこ^こと
- ・いすの前^{まえ}の脚^{あし}を^あげ^えて、後^{うし}ろに^そ反^へった^{じょうたい}よう^{あふ}な状^{あし}態^くをと^とるこ^こと（危^{あふ}ない）足^{あし}を組^くむこ^こと、
う^うつ^つぶ^ぶせ^せのよう^{しせい}な姿^{うえ}勢^のや、い^いすの^の上^{うへ}に^の乗^のるこ^こと。

はなし き かた ○話の聞き方

せんせい はなし 先生の話

- ・姿勢^{しせい}良^よく先^{せん}生^{せい}の目^めを^みて、膝^{ひざ}に^て手^おを^だ置^まい^きて黙^だま^きっ^きて聞^きく。
- ・先^{せん}生^{せい}が、「お^{はなし}話^{はなし}を^いし^しま^す」と^い言^いっ^たら、先^{せん}生^{せい}の^{ほう}方^{ほう}を^{しず}か^に向^むい^て（お^へそ^を向^むけ^る）
聞^きく。（グ^ぐル^るー^うプ^ぷに^なっ^てい^て向^むき^づら^いと^きは、い^いすの^{ほう}方^{ほう}を^かえ^る。）
- ・メ^とモ^とを取^とっ^たり作^{さきょう}業^しを^しし^る指^し示^しが^あっ^たと^きは、聞^きき^なが^ら作^{さきょう}業^しを^する。

ともだち はなし はっぴよう 友達の話（発表）

- ・発^{はっ}表^{ひょう}し^てい^る人^{ひと}の^{ほう}方^{ほう}を^む向^きい^て聞^きく。
- ・わ^わか^かっ^たり、納^な得^{とく}で^きた^りし^たと^きは、う^うな^なず^く。
- ・発^{はっ}表^{ひょう}が^おじ^まる^まで、黙^だま^きっ^きて聞^きく。

て かた はっぴよう き かた ○手のあげ方 発表・聞き方

- ・手^てを^あげ^ると^きは「は^{こえ}い」の^{こえ}声^{こえ}は^あげ^ない^い。
- ・背^せ筋^{すじ}を^の伸^のば^し、先^{せん}生^{せい}の^み方^{ほう}を^しっ^かり^みつ^め腕^{うで}は^みみ^みに^つけ^るく^らい^にし、ま^まっ^すぐ^にの^あば^して^て手^てを^あげ^る。
- ・先^{せん}生^{せい}か^ら名^な前^{まえ}を^い言^いわ^れた^ら、「は^いい」と^{いちど}一^{いち}度^どだ^けは^はっ^きり^い言^いい、^た立^たっ^て発^{はっ}表^{ひょう}す^る。
- ・友^{とも}達^{だち}の^{はっ}言^{げん}中^{ちゅう}は、手^てを^あげ^るた^り言^{ことば}言^{げん}を^はさん^だり^しな^い。発^{はっ}表^{ひょう}は、み^みん^なに^きこ^ええ^るよう^な声^{こえ}で^はっ^きり^と言^{はっ}言^{げん}す^る。
- ・ノ^かー^かト^とを^え書^かい^てり^とプ^とリ^とン^とト^とを^え問^とい^てり^と、絵^えを^か描^かい^てり^とも^のを^つく^つた^りし^てい^ると^き
な^ど、特^{とく}別^{べつ}に^{せん}先^{せい}生^{せい}の^し指^し示^しが^あい^{ない}場^ば合^あは、^はな^なさ^ない^い。

授業の始まりから休み時間

○授業の始めまで

- ・次の時間の準備（教科書や必要なものを机の上に整頓しておく）がしてあるか確認する。
- ・授業の始まるチャイムが鳴ったとき、いすに座っているようにする。
- ・姿勢を正して、はじめのあいさつをする（チャイムが鳴ったらすぐにあいさつ）

○ノート

- ・ノートを書くときには、下敷きを使い、ノートの下に何も置かない。
- ・ノートは、線やマス目に沿って、ていねいに文字を書く。

○読むとき

- ・本や資料を読むときは、先生から特別な指示のない場合は、本や資料を両手で持ち、ほどよい声の大きさとで読む。

○学習用具

- ・学習の時は、黒鉛筆、赤青鉛筆を使う。線を引く時はミニ定規を使う。
- ・鉛筆は家でけずる。（折れた時には、指定の時間及び、休み時間は教室のものを使用）
- ・学習に不要な物は持ってこない。
- ・筆箱は箱型のものを使用し、筆記用具はシンプルで飾りのないものを使用する。

○授業の終わってから休み時間

- ・姿勢を正して終わりのあいさつをする。
- ・次の時間の準備（教科書や必要なもの）をして、机の位置を直し、いすを入れてから休み時間に入る。
- ・教室を出るときに、飛び出さないでそっと出る。（ドアを勢いよく開けない）
- ・校庭などに行くときは右側通行で、階段や廊下を絶対に走らない。
- ・犬走りは走らない、ボールはけらない、芝生でボールは使わない、チェーンはまたがない、朝礼台にのぼらない。

○専科や体育の授業に行くときのろうかのなどの歩き方

- ・きちんと並んで「おさない　しゃべらない　走らない」
- ・専科の教室や校庭、体育館から戻る時も整列し、右側通行で静かに移動をする。
- ・専科の教室に入るとき、帰るときは担任の先生を先頭に、元気よく挨拶をする。